

大山でフィルムコミッションを!

竹口議員

町長

行政ではなく熱意のある人で



〔竹口〕 大山町にフィルムコミッション(映画やテレビのロケを支援する組織)を設立する考えがあるか。

場合には、担当する部署はどこか。

〔町長〕 フィルムコミッションの活動は必要だと思う。鳥取フィルムコミッションに指導してもらい、設立に向けた勉強を進めていくことが必要だと考える。

また、観光協会が中心となってやるのが最適だと思う。

〔竹口〕 ノウハウがないからやらないのではなく、まず組織を立ち上げることが大事だと思う。



ロケ支援で地域をPR

〔観光商工課長〕

過去にロケ支援をした時には、未経験の職員がスタッフと区別がつかないくらい仕事をしていた。

ロケ支援はPR効果が高いので、現在ある鳥取の組織から学ぶ必要がある。

〔竹口〕 設立に多額の子算は必要ない。町長がやると決めたらできるのでは。

〔町長〕 行政が組織を立ち上げるよりも熱意を持った人がやるべき。

〔竹口〕 国との人事

交流で、未来づくり戦略室の室長に赤井久宣さんが着任した。未来づくり戦略室の仕事の内容は。

〔町長〕 課を越えた政策の立案や、施策の助言をする部署。行財政改革や総合計画のプロジェクト事業、事務事業の改善に客観的な分析をしてもらう。

〔竹口〕 未来づくり戦略室の期限は。

〔町長〕 2年程度の予定。

新設された未来づくり戦略室とは?

竹口議員

町長

課を超えた政策を立案



新設された未来づくり戦略室

〔竹口〕 未来づくり戦略室の赤井室長にどのようなことを期待しているか。

〔町長〕 政策目標をスピーディーに実現していくための、先入観にとらわれない客観的な分析や助言、提案など。

〔竹口〕 県の未来づくり推進局と特別な連携があるのか。

〔町長〕 特別な連携はないが、似た名称にすることで、つながりができると考える。

〔竹口〕 赤井室長から見た大山町の印象は。また、それをどう業務に活かしていくのか。

〔未来づくり戦略室長〕 大山や日本海の、すばらしい風景が印象的。自然に育まれた食べ物や、大山寺・太平洋など歴史遺産の資源を活かしていきたい。

〔竹口〕 今後の国との人事交流をどう考えているか。

〔町長〕 人事交流が継続的にできれば、意義があると思う。